

# かわら版

山田建設興業株式会社 寺本社長インタビューレポート

## 運動会、会社は楽しい所だ

ナルトシザー社内ですら最初に「運動会」の話がでた時、全員の頭の上にハテナマークが浮かんでいました。山田建設興業の社員皆さんも「またやりよった...」という反応だったそうです。どうして「運動会」なのか？寺本社長にお尋ねしてみました。

弊社社長の長谷川と「運動会をやりたい」という話を以前からしていたそうです。でも...

社内だけの企画だと「そのうち...」と流れてしまいがち、どこか甘いものになってしまふ。



寺本社長

二つの会社間での企画なら、計画的にことが運ぶに違いない。きつと面白い運動会になるぞ！



長谷川社長

ということで合同での企画となったそうです。

## でも、どうして運動会？

中小企業が元気だった約三十年前、山田建設興業の仲の良い協力会社で集まって、運動会を開催していたそうです。当時小学二年生だった寺本社長が見たのは、いつもかしこまっている人や、偉い人が皆汗をかいて笑っている姿。

『会社は楽しい所だ』

「そんな会社にしたい！」という寺本社長の強い思いから、今回の運動会が企画されたそうです。

そんな形で始まった「スポーツ交流会」も、もうすぐ開催という所まで来ました。来る8月20日が楽しみですよ！



山田建設興業株式会社（右）と寺本社長（左）



## 山田建設興業のモットー

「お客様になりきる」

山田建設興業が掲げる三つのモットー「お客様になりきる」「親切・丁寧・思いやり」「即行」の一つについて教えていただきました。

「お客様の要望を100%満たしている」と「必ずしも正解ではない、お客様の予算やアイデアを山田建設興業が持っている技術や知識と一緒に『ソリューション』を作っていく。これが「お客様になりきる」ということ。

百年、二百年と会社を続けて行きたいから「山田建設興業じゃないとあかんねん！」と言ってもらったためのモットーの一つと仰られています。

七月某日、来る「スポーツ交流会」企画の発起人の一人である、

山田建設興業株式会社  
社長 寺本達也様

に、工場事務 武部と広報 中島の二人が、企画にかける思いを取材して参りました！



↑中島



↑武部

## 山田建設興業はこんな会社

山田建設興業株式会社様は宝塚市安倉中五丁目社屋を構えるナルトシザーのご近所さんで、創業も一九六四年（昭和三九）一九六三年創業の弊社と歳も近いそうです。

宝塚に根ざし、高い提案力と現場対応力を武器に「地域貢献度一番の企業」を目指していらっしゃいます。

社内教育にも熱心に取り組まれており、月一回社内勉強会「木鶏会（もつけいかい）」の開催や「人を育てる風土を作ろう」という気持ちから新卒採用にも力を入れておられます。

寺本社長は兵庫県中小企業家同友会に所属されており、他業種の会社との交流、勉強会にも積極的に参加されています。

インタビュウからの帰り、寺本社長に慌てて呼び止められ渡されたのは、大量の「ホウ酸団子」！こちらも交流のある岐阜県の企業様の商品とのこと。

予想のナナメ上を行くお団子のお土産に最後まで驚かされました。



## 山田建設興業のマスコットキャラクター

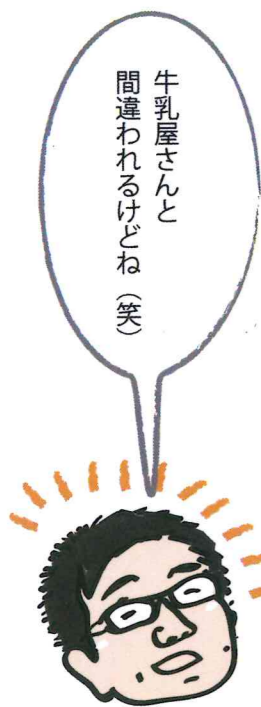
「すまいのやまだ君」は

なんで牛乳を飲んでるのか？



骨を丈夫にする「カルシウム」を多く含んでいる牛乳。やまだ君は牛乳を飲むことで、丈夫で強い男の子になりました。山田建設興業の建築物も「丈夫」で「強い」。お客様に安心を与えるマスコットキャラクター

「すまいのやまだ君」の紹介でした。



牛乳屋さん間違われるけどね（笑）